

人口動態総覧

	実 数			率 注(1)	
	令和6年	令和5年	対前年増減	令和6年	令和5年
出 生	9,586	10,352	△ 766	4.9	5.3
男	4,917	5,417	△ 500	5.4	5.9
女	4,669	4,935	△ 266	4.4	4.7
死 亡	24,576	23,843	733	12.5	12.1
男	12,032	11,731	301	13.1	12.8
女	12,544	12,112	432	11.9	11.5
(再 掲)					
乳児死亡	24	18	6	2.5	1.7
新生児死亡	17	7	10	1.8	0.7
自 然 増 加	△ 14,990	△ 13,491	△ 1,499	△ 7.6	△ 6.8
死 産	281	274	7	28.5	25.8
自然死産	101	105	△ 4	10.2	9.9
人工死産	180	169	11	18.2	15.9
周 産 期 死 亡	40	38	2	4.2	3.7
妊娠満22週 以後の死産	30	33	△ 3	3.1	3.2
早期新生児死亡	10	5	5	1.0	0.5
婚 姻	8,114	7,908	206	4.1	4.0
離 婚	3,577	3,558	19	1.82	1.81

	令和6年	令和5年
合計特殊出生率 注(2)	0.90	0.96
	(1.15)	(1.20)

	令和6年	令和5年
年齢調整死亡率 注(3)		
男	14.3	4.8
	(14.2)	(14.1)
女	8.5	2.7
	(7.8)	(7.8)

()内は全国の数

注:(1) 出生・死亡・自然増加・婚姻・離婚率は人口千対、乳児・新生児・早期新生児死亡率は出生千対、死産率は出産(出生+死産)千対、周産期死亡率・妊娠満22週以後の死産率は出産(出生+妊娠満22週以後の死産)千対である。令和6年10月1日現在の推計人口の値を用いて算出。

(2) 全国の率は厚生労働省政策統括官集計の人口動態統計(確定数)による。

率算出に用いた女性人口は、令和6年10月1日住民基本台帳(日本人)の値。母の年齢が15歳及び49歳の出生数には、それぞれ14歳以下、50歳以上を含め、分母となる女性人口は、年齢毎の算出数のままとしている(厚生労働省合計特殊出生率に準じる)。出生の実数には、母の年齢不詳を含むが、合計特殊出生率の算出に用いた出生数には母の年齢不詳は含まない。

(3) 率算出に用いた人口は、令和6年10月1日現在の住民基本台帳の値を用いて算出。

また、基準人口(平成27年モデル人口)の「0歳」、「1~4歳」を分離せずに「0~4歳」、「85~89歳」、「90~94歳」、「95歳」を分離せずに「85歳以上」として使用している。